

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
264冊(182人)10/05現在

(自分に自信と夢を～いまをだいに、なかまとともに、一步前進をめざして～) 校長 宮脇真一

今日で前期の全ての授業を終えます。感染症が5類に移行した後は、できるだけ「開く」ことを念頭におきながら、様々な教育活動を展開してきました。保護者の皆さんには「子どもを真ん中におき、学校と家庭が同じ方向を向いていく」という理念のもと教育活動に御協力いただいたことに心から感謝申し上げます。

明日から秋休みに入ります。5日間という短い期間ですが、命を大切に安全な生活を送ってくださることを願っています。



左座教諭が3年3組担任として育児休業から復帰しました。(2023/10/2 撮影)

前期終業式 ～いまをだいに～

今日の前期終業式は、全員が体育館に集まって行いました。全員が一堂に会するのは6月に行った避難訓練以来のこと。夏休み前・後の集会は感染症対策でオンラインでしたので久しぶりの全員集合でした。

終業式は、年間の中で一つの節目。私からは次のことを話しました。

「いまをだいに」

○4月に立てた目標の達成状況について

できたか、できなかったかだけでなく、どんな工夫をしたのか、成果は何だったのか。

○学ぶことについて

一度「できるようになった」ことも、時間が経つと「忘れる」こともある。

「忘れる」ことは自然なこと。だから「思い出す」ための工夫が必要であること。

○気持ちと体を鍛えること

いい気候になってきた今、体を鍛えながら気持ちの粘り強さを

「なかまとともに、一步前進を目指して」

○ともに学ぶなかまがいてこそ、力を発揮できる

○違いを認め合える「なかま」になれているか

(相手をだいにする一歩目は「挨拶」。「さん・くん・ちゃん」をつけること)

○自分の「伸び」の自覚：一步前進した姿、一步前進した自分を自覚すること

先輩たちの姿に…… 大津中職場体験

今年の大津中学校の「職場体験」では、9名の中学生が本校に来てくれました。9名のうち7名は本校の卒業生。懐かしい教室で、在校生の授業に参加したり、昼の時間帯は、学力向上のための「先生」として子どもたちに算数の指導をしてくれたりしていました。また、午後は、中庭の草を片付けたり、体育館前の駐車場でライン引きを手伝ってくれたりしました。たくさんの「仕事」を体験しながら学校のために頑張ってくれました。



見事なラインが復活しています